

取扱説明書

TPS-HDL236NRW

HD-SDI パンチルトカメラユニット



Manual Version 1.1
株式会社スリーディー
2020年4月

注意事項

- ご使用になる前に本マニュアルをよくお読み下さい。また、設置される際には、本マニュアルをお手元にご用意下さい。
- 本製品は、技術スタッフによる適正な設置をお願いしています。設置にあたっては、製品販売員が製造元にご依頼下さい。お客様によりカバーを開けられた場合には、無償保証期間内であっても保証いたしかねます。
- 本マニュアルに従って、機器の配線を行ってください。
- 配線用のケーブルには、使用済みのケーブルや古いケーブルを使用しないでください。安全な運用をお約束できません。
- 火の元の近くや、その危険のある場所でのご使用や保管は避けて下さい。
- お子さんや機器の使用に慣れていない人に使用させないで下さい。
- 設置の際は、本体はしっかりと固定してください。
- ケーブルの配線を変更する場合は、電源が切れていることを確認してから行ってください。
- アフターサービスは、弊社の専門スタッフが行います。
- 設置後はいつでも本マニュアルを参照できるよう大切に保管してください。

[更新履歴]

2023年9月 P47 白色LEDの記載を削除

このマニュアルは3Dの製品である TPS-HDL236NRW 1/2" 低照度 CMOS 光学 36 倍 HD-SDI パンチルトカメラユニットの設置、設定についての内容です。製品特徴や注意事項を熟知し大切に保管して下さい。全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1

TEL. 03-5431-5971(代)

FAX. 03-5431-5970

<https://www.3d-inc.co.jp/>




E-mail: info@3d-inc.co.jp

目次	
1. はじめに	4
2. 安全のために	5
3. 製品の特徴	6
4. 設置の前に	7
4-1 開梱	
4-2 カメラ本体の DIP スwitch の設定	8
4-3 ケーブル接続	10
4-4 設置・取付け	11
4-5 接続例	12
5. 基本操作	13
5-1 起動画面	13
5-2 モーション設定	14
5-2-1 プリセット設定	14
5-2-2 ツアー設定	19
5-2-3 スキャン設定	21
5-2-4 パターン設定	25
5-2-5 エリア設定	28
5-2-6 アラーム設定	31
5-2-7 プライバシーマスク設定	33
5-2-8 ホームポジション設定	35
5-3 ドーム設定	36
5-3-1 カメラタイトル	36
5-3-2 OSD 表示設定	36
5-3-3 パークモード	37
5-3-4 温度	38
5-3-5 特別な設定	37
5-3-6 ゼロポジション	43
5-3-7 ドームリセット(カメラリセット)	43
5-4 設定のクリア	44
5-5 初期化	44
5-6 プリセットのリセット	44
5-7 クイック操作ガイド	45
6. 製品仕様	46
7. 製品外形図	48

1 はじめに

本体を設置・使用する前に、本マニュアルをよく読んでください。
また、設置後も、いつでも参照できるように大切に保管してください。

1-1 記号の意味

	危険:危険度 高 電気ショックの危険があります。電源を抜いてから作業を行ってください。
	警告:危険度 中 システムの正常動作のために非常に大切作業です。記載事項をよく読んでから作業を実行してください。
	注意: 製品仕様に関する記述事項です。 次のステップをよりよく理解するために本記載事項を注意深く読んでください。

1-2 コピーライト・著作権について

本マニュアルに使用されている製品の名称や会社名は、登録商標です。

1-3 FCC コンプライアンス



この装置は、FCC 規則第 15 章に定められたクラス A 電子機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合しています。これらの制限は、機器が業務用途で使用された場合、有害な干渉が起きないようにするための適正な保護を提供するよう設計されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。住宅地でこの機器を使用する場合、有害な干渉が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは自己負担で干渉を解消する必要があります。

1-4 CE コンプライアンス

本カメラは、クラス A 製品です。家庭環境のご使用では、電波干渉を引き起こす可能性があり、ユーザーは適切な措置を講じる必要があります。

注意)

製造元により明確に承認されていない変更または改修を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

	本製品の設置は、技術サービス員が設置場所の規定に準じて実施します。
	本マニュアルは、製品の改善のため、予告なく変更される場合があります。

2 安全のために



本マニュアルに記載のない不適正な使用による損傷について、弊社は全ての責任を免除させていただきます。本マニュアルに記載している内容には万全を期していますが、弊社はお客様が本マニュアルの情報をを用いて行った一切の行たためについて、いかなる責任も負いません。

安全のためにも、次の警告に従い、慎重に設置作業を行ってください。



本設備の給電には、3mm の対地電流保護回路を有する最大 20A 容量の磁気温度サーキットブレーカーを設けます。



電源を入れる前に、用意した電源の電流量がカメラの仕様に適合しているか確認してください。定格の 2 倍以上の電流の電源を推奨します。

- お手元に届いた製品がご注文された製品仕様に間違いがないことを確認してください。仕様はラベルに記載されています。
- 本マニュアルに記載のない変更や接続、動作保証外の条件下で使用しないでください。物的損害、けがの原因となる可能性があります。
- 機器の設置は経験のある技能要員が行ってください。それ以外の手による作業は可動構造を扱う観点から大変危険です。
- 故障の際は、専門技術者に要請してください。その際は、電源を停止し、操作しないようにしてください。
- 機器には工事の際、サービスの際に関わらず、無用な負荷や過重をかけないようにしてください。
- 設置作業が終了する前に電源を入れしないでください。
- 電源仕様は、AC24V の場合 ±10%、DC24V の場合 ±5% が許容値です。
- 電源を給電する際には、他の皮相ラインや漏電、雷などの影響を受けないようにセパレートラインを構成してください。
- 主電源盤を設けることで、メンテナンスなど様々な場面で円滑に行えます。
- 停電時などで停止した後に、起動する際は周囲の状況をよく確認してから起動運転するようにしてください。
- 仕様範囲外の温度環境に設置しないでください。本カメラの動作温度環境は -20℃ ~ 60℃ です。高温環境下では、適正な換気を行ってください。
- 湿度が高い場所に設置しないでください。画質が低下する可能性があります。
- 照明が不安定な環境にカメラを設置しないでください。厳しい照明状況やフリッカーにより、カメラが適正に動作しない可能性があります。



スポットライトなど強い照明の近くにある場合、スミアやブルーミングが生じる可能性があります。

- ガスやオイルの近くでは使用しないでください。誤動作を生じる可能性があります。
- カメラを分解しないでください。ユーザー交換可能な部品はありません。分解した場合、無償保証期間内であっても対象外となります。
- カメラを落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- カメラで太陽を撮影しないでください。直射日光は撮像素子を損傷します。
- 液体がかかる場所にカメラを設置しないでください。濡れた場合はすぐに拭いてください。液体がミネラルを含んでいる場合、電子部品が腐食する可能性があります。
- 電気ショックや火事の危険から保護してください。
- カメラ用に敷設された電源以外使用しないでください。
- カメラの付近に、強い電波がある場合、製品の機能に影響が出る可能性があります。

3 製品の特徴

3-1 特徴

本製品は、屋外用フル HD パンチルトカメラユニットです。

- ・水平 360°、120° のフリップ回転範囲の高耐久性スリッパリングを採用
- ・高出力 LED14 個内蔵
- ・ファン・ヒーター内蔵
- ・ワイパー標準装備
- ・TRUE デイナイト ICR フィルター自動切替え
カラー撮影時、IR カットフィルターでより正確なカラーを再現し、白黒モードではフィルターを外し、より高感度で撮影します。
- ・OSD 設定 (On Screen Display)
カメラ ID、プリセット、エリア名など、画像上に表示されるメニューにて詳細を設定できます。
- ・光学 36 倍ズーム、電子ズーム 32 倍 計 1152 倍
- ・その他各種機能
プリセット登録点最大 255 地点
ツアー登録 最大 8 プログラム
オートスキャン登録 最大 8
パターン登録 最大 4
エリア登録 最大 16
アラーム連動プリセット動作 最大 1 地点
プライバシーマスク設定 8
ホームポジション設定可
- ・ワイドダイナミックレンジ
- ・パン・チルト速度可変
- ・省消費電力

3-2 仕様の確認

外箱の製品ラベルをご確認ください。以下の記載があります。

- ・ 電源電圧仕様
- ・ IP コード (防水防塵保護等級)
- ・ 製品番号

設置作業の前に、必ず、到着した製品が注文した仕様に間違いがないか確認してください。どのような状況であっても、このマニュアルに記載の変更や接続を行わないでください。不適切な使用により、使用者及びシステムが重大な安全上の問題にさらされる可能性があります。

4 設置の前に

4-1 開梱

製品到着後、損傷等を受けていないかよく確かめてください。
万が一の場合には、発送元、もしくは運送会社にお問合せ下さい。

4-1.1 内容物

開封後、下記一式が入っているかどうかお確かめ下さい。

- ・PTZカメラ本体
- ・専用ケーブル ※4 ピンフェニックス(制御通信用)
- ・落下防止ワイヤー
- ・L型六角レンチ、アラームケーブル、M8 ボルト
- ・設置補助シート

i 電源オプション
TY-S24-350VA: AC24V 14.5A トランス電源

4-1.2 梱包材料

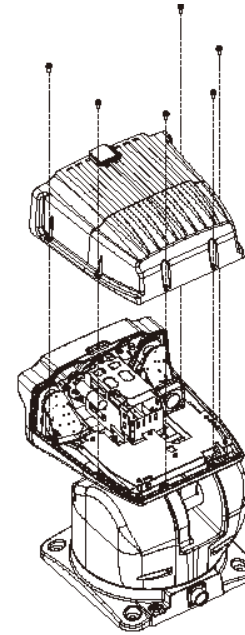
梱包資材は、全てリサイクル可能です。廃棄の際には、地区のゴミの分別方法に従って、処分してください。
万が一、製品の不具合や修理等で返送が必要な場合は、オリジナルの梱包資材にてしっかり固定の上、ご返送いただくようお願いします。

4-2 カメラ本体の DIP スイッチの設定

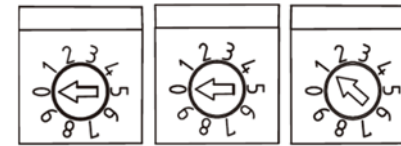
カメラの設置を始める前に、カメラID、プロトコルなど本体のDIPスイッチにて設定します。

! カメラを設置する前に、本設定を行ってください。高所等で行うことは危険です。

- ①カメラの上カバーを外します。
ドライバーで「カバーのボルト(SUS 製 MS PCH(+)/M4x10)を外します。
- ②DIP スイッチの設定を行います。



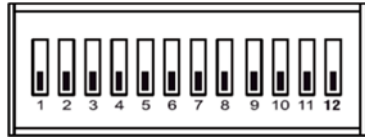
4-2.1 カメラ ID



S3 S2 S1 左図は、001
SW3: 百の位 SW2: 十の位 SW1: 一の位

! 1つの制御ライン上に、同一のIDを持つカメラを複数台配置しないでください。制御回路がショートする可能性があります。

4-2.2 カメラプロトコル・ボーレート設定



プロトコル	1	2	3	ボーレート	4	5	6
PELCO D	OFF	OFF	OFF	2400	OFF	OFF	OFF
PELCO P	OFF	OFF	ON	4800	OFF	OFF	ON
WTX	OFF	ON	OFF	9600	OFF	ON	OFF
EZP	OFF	ON	ON	19200	OFF	ON	ON
				38400	ON	OFF	OFF
				57600	ON	OFF	ON
				115200	ON	ON	OFF

※日本仕様は NTSC です。設定を変更しないでください。

RS 制御	7	ビデオ	8	RS 終端	9	IP モード	10
RS422	OFF	NTSC	OFF	終端 ON	ON	IP mode ON	ON
RS485	ON	PAL	ON	終端 OFF	OFF	IP mode OFF	OFF

パリティ	11	12
NONE	OFF	OFF
EVEN	OFF	ON
ODD	ON	OFF
NONE	ON	ON



IP モードが OFF の時、制御は RS485 で行います。
IP モードが ON の時、制御はネットワーク経由にてブラウザ上で行います。



IP カメラとして使用する場合、シリアル制御ボーレートは、19200 固定です。変更した場合、ネットワークからカメラ操作ができません。

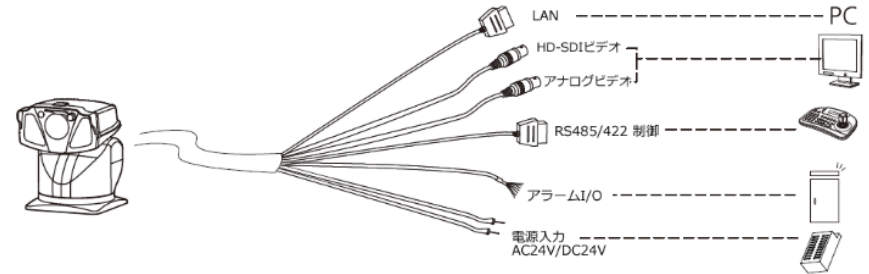
コンピュータよりアクセスする際には、接続するコンピュータの IP アドレスをカメラと同じセグメントに変更してください。

例) カメラ IP アドレス: 192.168.1.2 PC の IP アドレス: 192.168.1.100 など

IP 検索ソフトを使用して、カメラの IP アドレスを変更する場合は、付属の CD 内のソフトウェア NVT Management を使用ください。詳細は、お問合せください。

4-3 ケーブル接続

4-3.1 基本的な接続



4-3.2 映像信号の接続

HD-SDI は青色の HD-SDI 端子へ、CVBS は黄色の BNC 端子へ接続します。

4-3.3 制御信号 RS422/RS485 の接続

録画装置や、リモートコントローラーから本パンチルトカメラを制御できます。RS485 は half duplex、RS422 は、duplex / simplex シリアル通信です。伝送距離は、合計 1.2km までです。

①RS485 の場合

カメラ側		コントローラー側
RX+	←	TX+
RX-	←	TX-

②RS422 の場合

カメラ側		コントローラー側
RX+	←	TX+
RX-	←	TX-
TX+	←	RX+
TX-	←	RX-

4-3.4 アラーム接続

外部のセンサーなどからのアラーム信号を受け取り特定の動作をさせることができます。アラームケーブルを外部アラームデバイスに接続します。

カメラ側アラームケーブル		外部アラーム
黒ケーブル	→	Ground
赤ケーブル	→	アラーム 1

4-3.5 電源接続

カメラ側専用ケーブル		スイッチング電源
赤ケーブル	→	+ (赤)
黒ケーブル	→	- (黒)

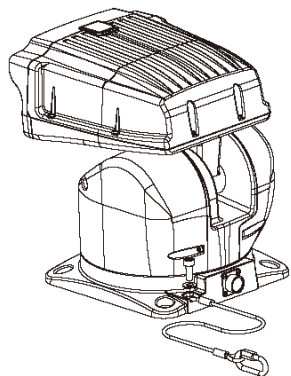
クラス 2 の適正な電源を使用してください。

4-4 設置・取付け

- ⚠
 熟練の技術者のみが本ユニットの設置・配線を行ってください。
- ⚠
 作業は、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。設置作業が完了するまで、電源を入れないでください。
- ⚠
 電源を入れると、ユニットは初期駆動により自動で上下左右に動きます。電源を入れる際には、必ず十分なスペースを確保してください。また、配線や電源等の周辺機器が動作の妨げにならないように配置してください。
- ⚠
 エアコンの室外機など、空気を排出する装置の近くに本カメラを設置しないでください。
- i
 設置の前に、カメラ ID、プロトコル等の DIP スイッチの設定を完了してください。

4-4.1 設置

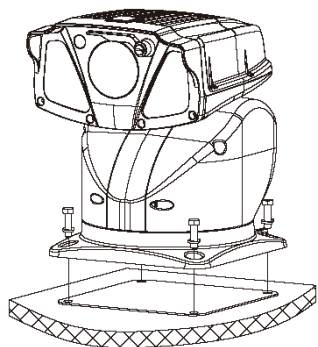
①カメラとベースプレートに落下防止ワイヤーを取り付けます。



付属の M8 ボルトとワッシャーで固定します。

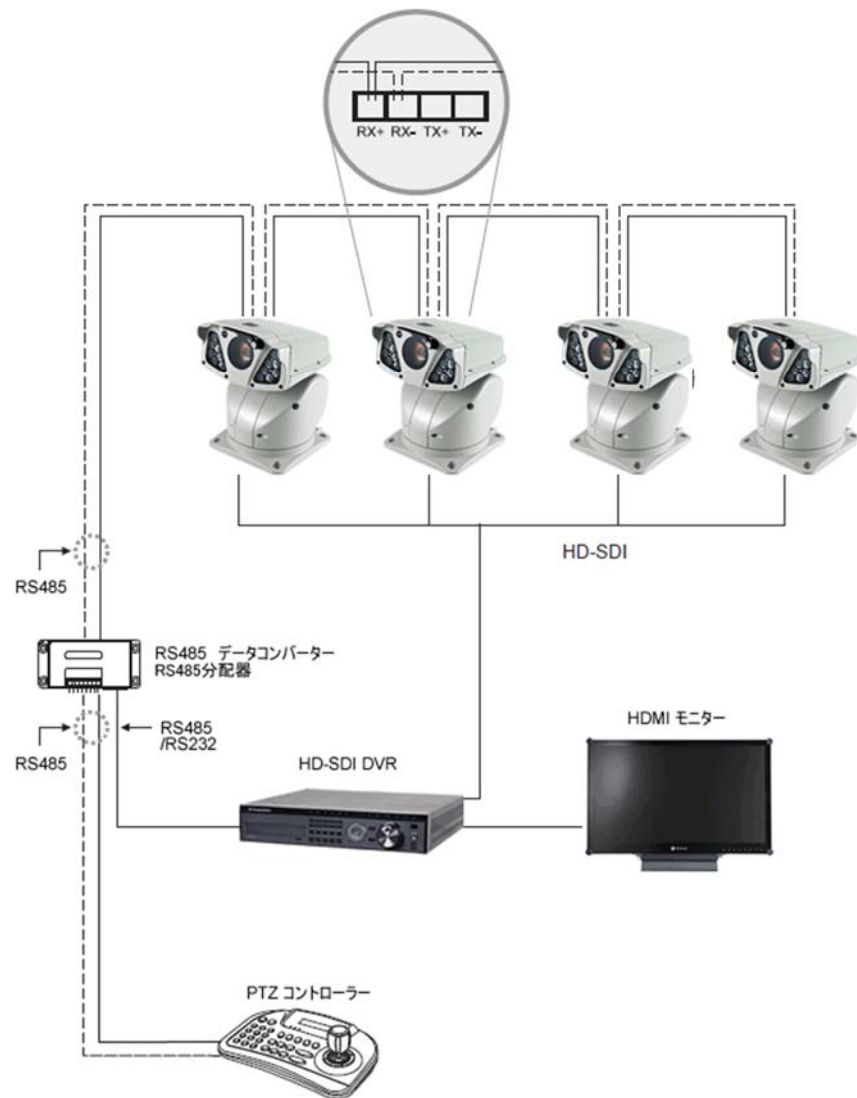
②付属の設置補助ステッカーを、カメラを設置する位置に固定します。

M8 用の穴を 4 つ設けます。
これらの穴に、M8 ボルトとスプリングワッシャーを使用して固定します




4-5 接続例

下図のとおり、カメラの制御ケーブルをカスケード接続する場合、末端のカメラユニットのみ RS485 終端抵抗を ON にします。
各カメラから HD-SDI ケーブル同様、制御線を並列に敷設する場合は、全カメラユニットの RS485 終端抵抗を ON にします。

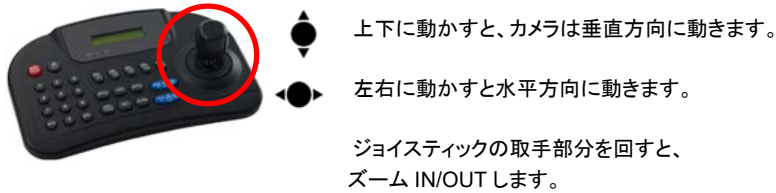



全てを接続後、カメラ本体の電源を入れます。

5 基本操作

 電源を入れると、ユニットは初期駆動により自動で上下左右に動きます。
電源を入れる際には、注意してください。

ジョイスティック付のコントローラーの場合、ジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作を行えます。



 複数のカメラが接続されている場合のカメラの選択は、コントローラーの機種により異なります。使用されるコントローラーのマニュアルを参照ください。

5-1 起動画面


本体の電源を入れしばらくすると初期動作が始まります。水平回転・垂直回転、ズーム、ワイパーなど一連の動作を確認します。



また、画面上には、起動時の各項目と設定値が表示されます。

INITIALIZE	カメラ ID
PTZ ID : 001	バージョン
VERSION : X.XX	デジタル出力形式
D-OUTPUT : 1080p30/NTSC	プロトコル
PROTOCOL : IP PROTOCOL	コントロール: プロトコル
CONTROL : PELCO D, RS-422	ポーレート:
BAUDRATE : 2400, N, 1, L-OFF	カメラモジュール
CAMERA : MMC	
▷ PAN INIT OK	パン動作確認
▷ TILT INIT OK	チルト動作確認
▷ NORMAL SETTING WAIT ..	

■カメラメニューの設定

カメラの OSD メニューを表示して、コントローラーを使用し、詳細を設定できます。

 カメラ OSD メニューの表示方法は、コントローラーにより異なります。使用されるコントローラーのマニュアルを参照ください。

 上下に動かすと、メニュー上をカーソルが上下に移動します。
項目選択後は、選択肢の表示に使用します。
 左右に動かすと、メニュー上をカーソルが左右に動きます。

※確定、または1つ前の画面に戻るには、コントローラーの「NEAR」ボタンを押します。



5-2 モーション設定

項目移動、選択の確定は、下図のとおり、ジョイスティックと NEAR ボタンで行います。



5-2.1 プリセット設定

パン・チルト・ズームを動作させ、任意の地点の撮影位置を「プリセット」登録できます。最大 255 地点までプリセット登録可能です。

MAIN MENU

MOTION ▶

DOME ▶

CAMERA ▶

CLEAR ▶

FACTORY SET

PTZ RESET

EXIT
<NEAR / RIGHT ▶ MOTION>

MOTION MENU

PRESET ▶

TOUR ▶

SCAN ▶

PATTERN ▶

AREA ▶

ALARM ▶

PRIVACY ▶

HOME POS ▶

BACK
<NEAR / RIGHT ▶ PRESET>

(1) 登録するプリセット番号を選択します。

PRESET MENU

NUMBER : 001

TITLE :

FOCUS : AUTO

POSITION SET ▶

EXIT TIME : OFF

EXTEND SET ▶

SAVE CLR BACK EXIT
<NEAR / RIGHT ▶ PRESETNUM>

PRESET MENU

PRESET SELECT (1)

001 002 003 004 005

006 007 008 009 010

011 012 013 014 015

016 017 018 019 020

021 022 023 024 025

026 027 028 029 030

031 032 033 034 035

036 037 038 039 040

041 042 043 044 045

<SEL ▶NEAR / MOVE & JOYSTICK>

<EXIT ▶ FOCUS NEAR>

(2) プリセットタイトルを設定します。

ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。
WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。

移動:  選択:  or  削除:  or 

PRESET MENU

NUMBER : 001

TITLE :

FOCUS : AUTO

POSITION SET ▶

EXIT TIME : OFF

EXTEND SET ▶

SAVE CLR BACK EXIT
<NEAR / RIGHT ▶ TITLE>

PRESET TITLE EDIT

TITLE :

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 (

) A B C D E F G H I J K

L M N O P Q R S T U V W

X Y Z . / , + - = < > @

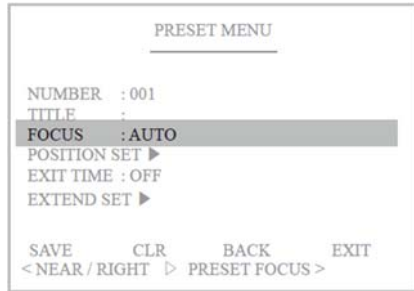
<STORE ▶ TELE MOVE ▶ JOYSTICK>

<DELETE ▶ WIDE BACK ▶ NEAR >

タイトル設定後は、「NEAR」ボタンで確定し、プリセットメニューに戻ります。

(3) フォーカス

設定するプリセット番号に対するフォーカスモードを設定できます。



AUTO、MANUAL、ONESHE の3モードから選択します。
デフォルトは、AUTO です。

(4) ポジション 位置登録

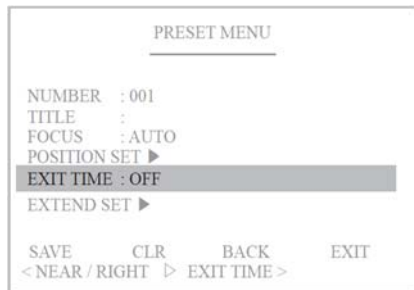
プリセット位置を登録します。

POSITION SET を選択し、設定画面が表示されたらジョイスティックを動かし位置を決め、NEAR ボタンで確定しメニューに戻ります。



(5) 終了時間

プリセット動作後プリセットモードを終了するまでの時間を設定できます。
OFF、5秒、10秒、20秒、30秒、1分、5分、10分、30分から選択します。
デフォルトはOFFです。
EXIT TIME を選択し、ジョイスティックを上下に動かし、値を選択します。

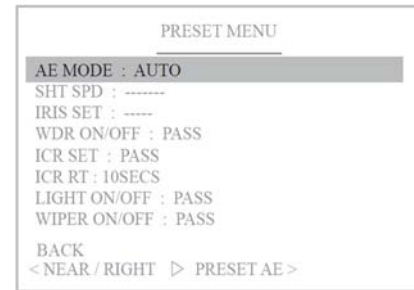


(6) 拡張設定

プリセット機能の拡張設定です。

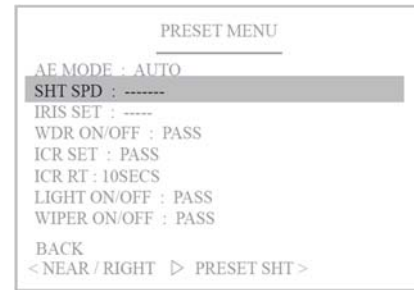


①AE 露出 モード

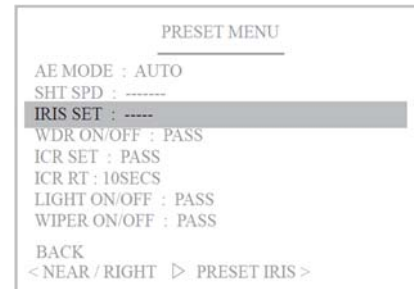


AUTO、SHUTTER、IRIS、PASS MODE より
選択します。

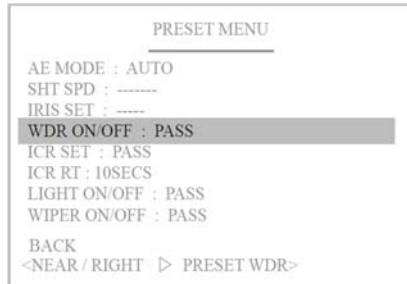
②シャッタースピード AE モードのシャッタースピードを設定します。



③アイリス AE モードの IRIS 値 0~13 から設定します。



⑪WDR ワイドダイナミックレンジ



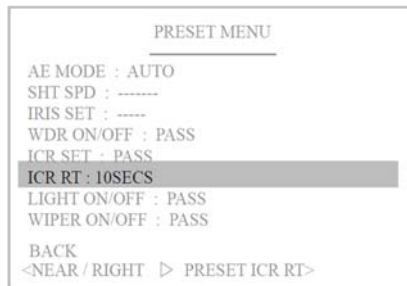
PASS、ON、OFF より設定します。

⑫ICR

PASS、DAY、NIGHT、AUTO より設定します。



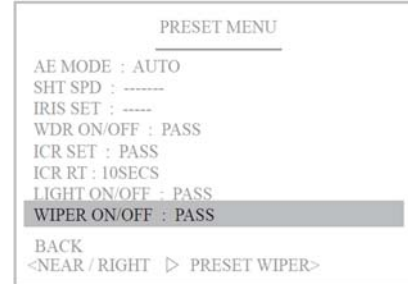
⑬ICR RT 画像確認後の赤外線同期時間を設定します。 デフォルトは 10 秒です。



⑭ライト ON/OFF 設定 PASS、ON、OFF より選択します。



⑭ワイパー ON/OFF 設定 PASS、ON、OFF より設定します。



DOME MENU のワイパー設定が ON mode で作動します。

⑮保存

設定完了後、保存します。

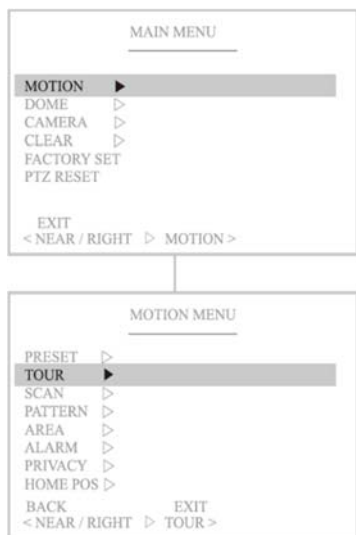
「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。



- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.2 ツアー設定

ツアーは登録している複数のプリセット地点を巡回する機能です。
動作スピードは63段階、遅延時間は1秒～99秒の間で設定できます。
1ツアーに16プリセット地点まで登録できます。



ツアークイック操作ガイド

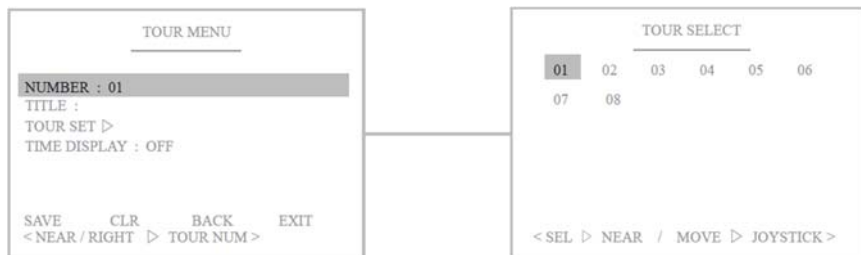
Set Tour : 71~78 + 3秒

Set Tour : 1~8 + 3秒

Go to Tour : 71~78 +

Go to Tour : 1~8 +

(1) ツアー番号を選択します。



i T01: ツアー設定済 / 01=ツアー未設定

(2) タイトルを入力します。

ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。
WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。



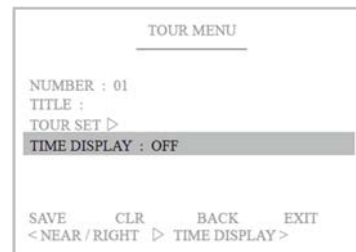
タイトル設定後は、「NEAR」ボタンで確定し、前のメニュー画面に戻ります。

(3) プリセット地点を定義します。



(4) 時間表示

ツアー動作中の各プリセットの遅延時間を残り時間を表示します。デフォルトは、OFF です。



設定完了後、保存します。

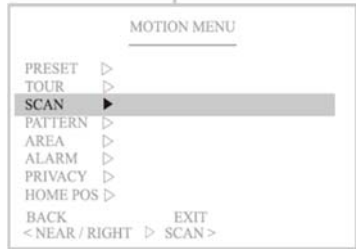
「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。

- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.3 スキャン設定

スキャンは、2 地点間の動作を継続する機能です。

スキャン速度は 63 段階です。最大 8 つのスキャンプログラムを登録できます。



スキャンクイック操作ガイド

Set Scan : 81~88 + 3秒

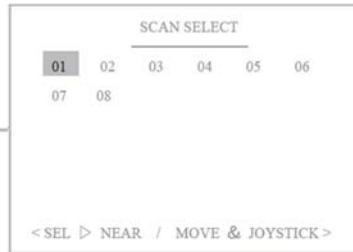
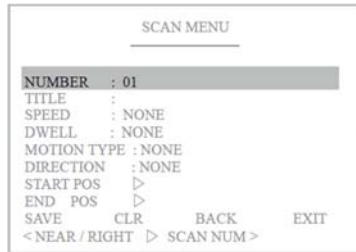
Set Scan : 1~8 + 3秒

Go to Scan : 81~88 +

Go to Scan : 1~8 +

(1) スキャン番号を選択します。

移動: 選択:



S01: スキャン設定済 / 01=スキャン未設定

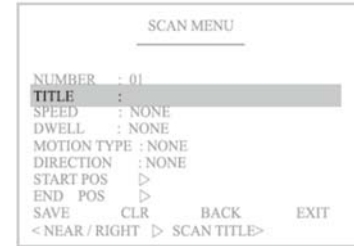
(2) スキャンタイトルを設定します。

ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。

TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。

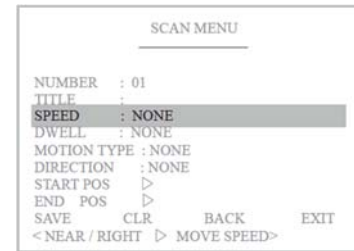
WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。

移動: 選択: or 削除: or



タイトル設定後は、「NEAR」ボタンで確定し、前のメニュー画面に戻ります。

(3) スキャンスピードを設定します。1~63 段階

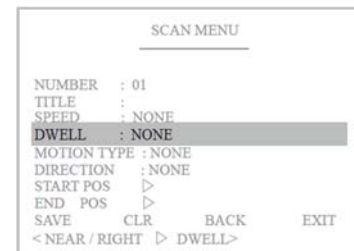


増加: か

減少: か

(4) 遅延時間を設定します。

スタート地点もしくは、エンド地点にカメラが滞留する時間を設定します。0~59 秒

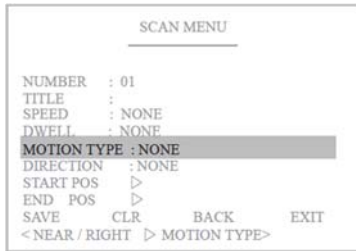


増加: か

減少: か

(5) モーションタイプ

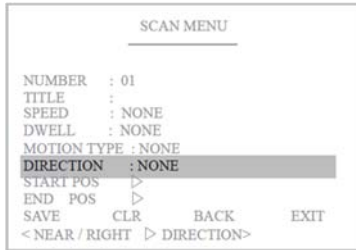
2 地点間の動作方向を PAN(水平)、TILT(垂直)のいずれかを設定します。



(6) 方向を設定します。

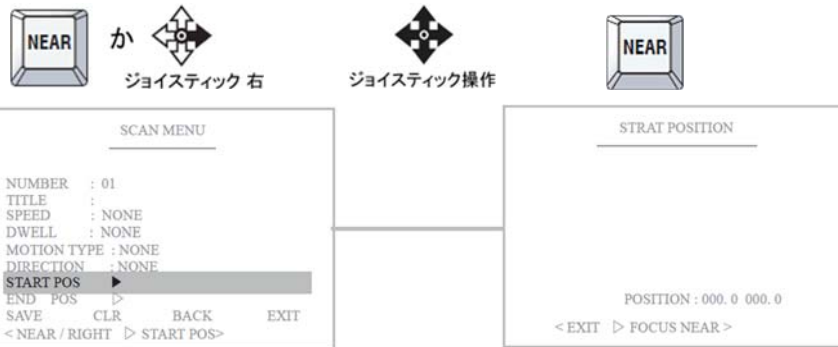
PAN 方向の場合、時計周りか反時計回りのいずれかを設定します。

TILT 方向の場合、上・下を設定します。



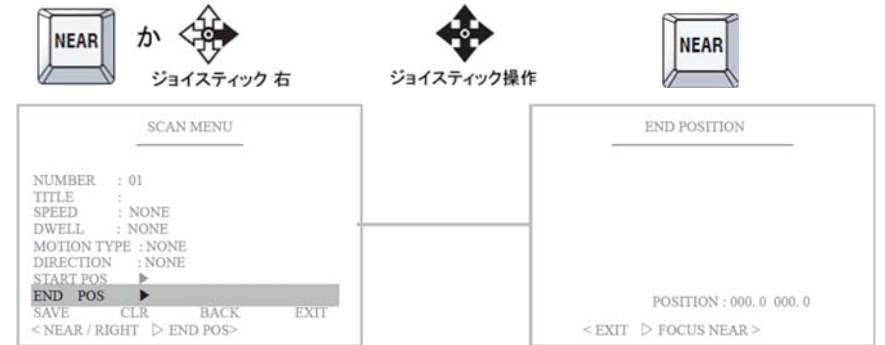
(7) 開始位置を設定します。

START POS を選択し、ジョイスティックを動かして開始位置を決め、NEAR ボタンで確定



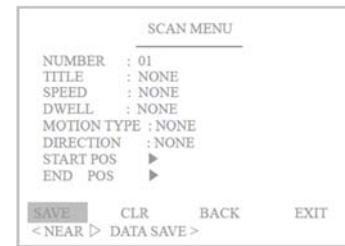
(8) 終点位置を設定します。

END POS を選択し、ジョイスティックを動かして開始位置を決め、NEAR ボタンで確定



設定完了後、保存します。

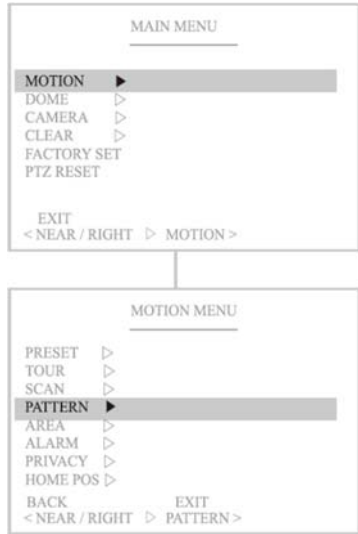
「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。



- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.4 パターン設定

カメラの自由に動かしてパン・チルト・ズームの動きをパターン化し、登録することができます。
 合計 65 秒間動きを記録でき、最大4パターン登録可能で、順に実行されます。
 モーション>パターンメニューに移動します。



パターンクイック操作ガイド

Set Pattern : 91~94 + 3秒

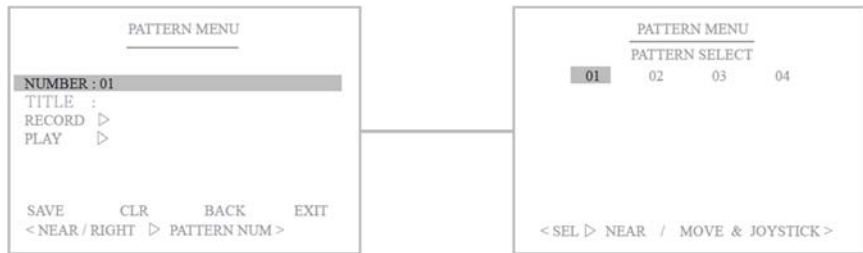
Set Pattern : 1~4 + 3秒

Go to Pattern : 91~94 +

Go to Pattern : 1~4 +

(1) 登録する番号を選択します。パターン番号を選択し、NEAR で確定します。

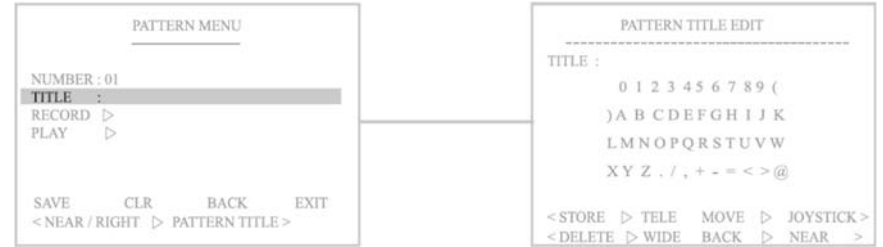
移動: 選択:



i PAT01: パターン設定済 / 01=パターン未設定

(2) タイトルを入力します。
 ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
 TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。
 WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。

移動: 選択: or 削除: or



NEAR で確定し、前のメニュー画面に戻ります。

(3) カメラの動きを記録します。ジョイスティックでカメラを動かします。
 ①RECORD を選択します。 ②ジョイスティックでカメラを動かします。

か ジョイスティック 右

ジョイスティック操作

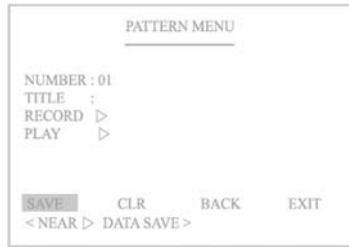
③FAR で動かした通りの動きが保存されます。
 NEAR で前の画面に戻ります。



(4) 記録した動きパターンを再生して確認します。



(5) 希望通りの動きが保存されていることを確認後、保存します。



「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。

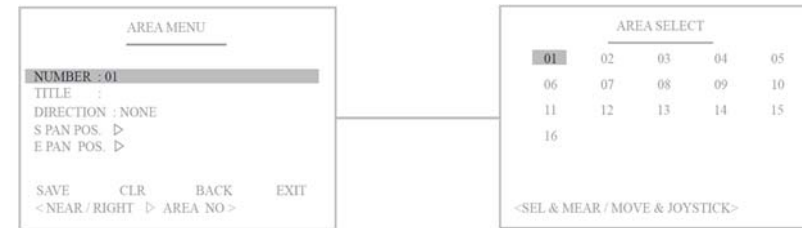
- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.5 エリア設定

水平 2 地点の間のエリアに名前をつけることができます。最大 16 エリアに設定できます。



(1) エリア番号を選択します。



AR01: エリア設定済 / 01=エリア未設定

(2) エリアタイトルを設定します。

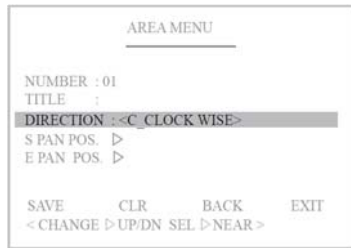
ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
 TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。
 WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。



NEAR で確定し、前の画面に戻ります。

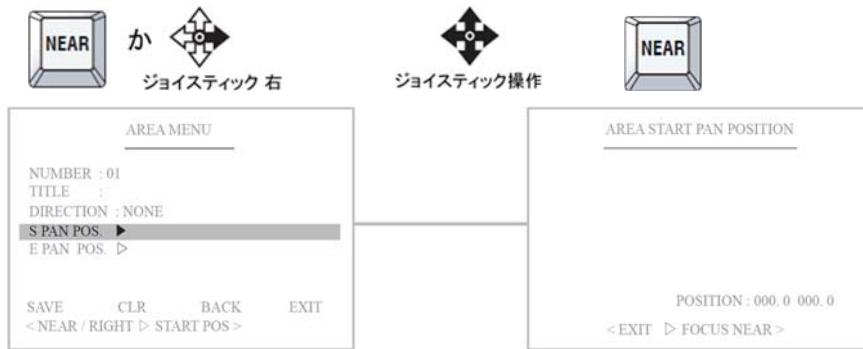
(3) 方向を設定します。

「C_CLOCK WISE」は反時計周り、「CLOCK WISE」は時計周りです。



(4) 開始地点を設定します。

S PAN POS を選択し、ジョイスティックでカメラを動かし、NEAR で確定し前の画面に戻ります。



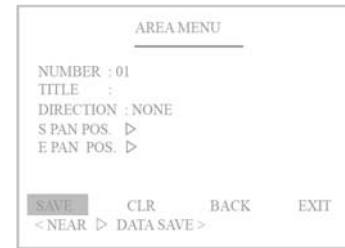
(5) エンド地点を設定します。

E PAN POS を選択し、ジョイスティックでカメラを動かし、NEAR で確定し前の画面に戻ります。



(6) 設定を保存します。

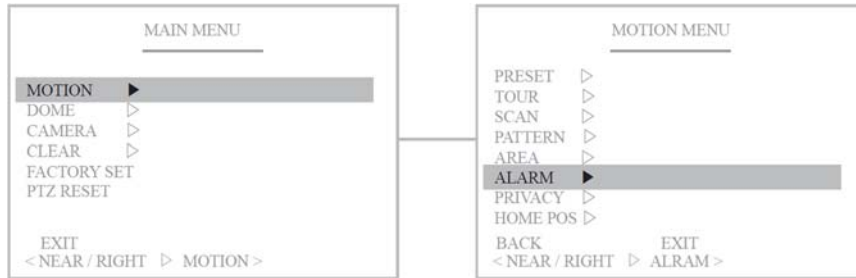
「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。



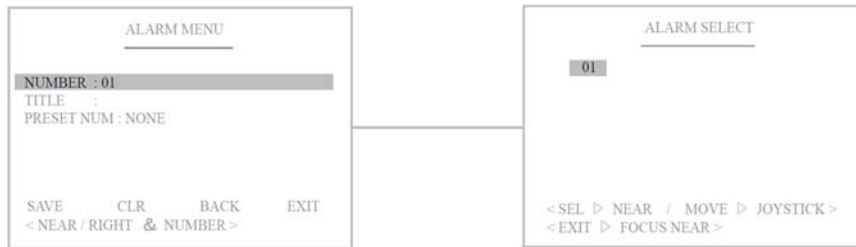
- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.6 アラーム設定

入力されたアラーム信号を受け登録しているプリセット位置にカメラを動かすことができます。



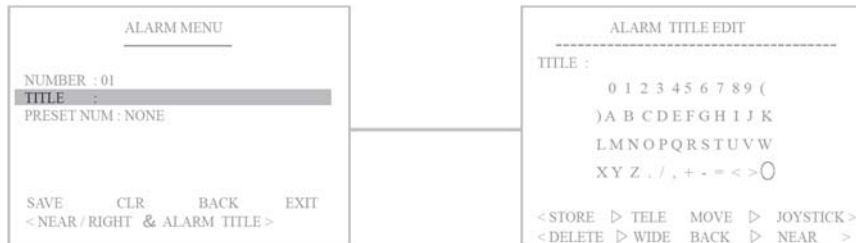
(1) アラーム番号を設定します。(設定可能な番号は 01 のみです)



i A01: アラーム設定済 / 01=アラーム未設定

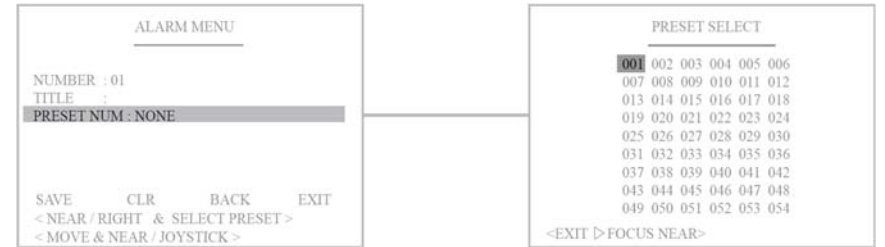
(2) アラームタイトル

ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
 TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。
 WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。



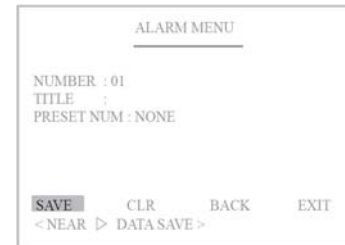
NEAR で確定し、前の画面に戻ります。

(3) アラーム入力と連携させるプリセット番号を選択します。



(4) 設定を保存します。

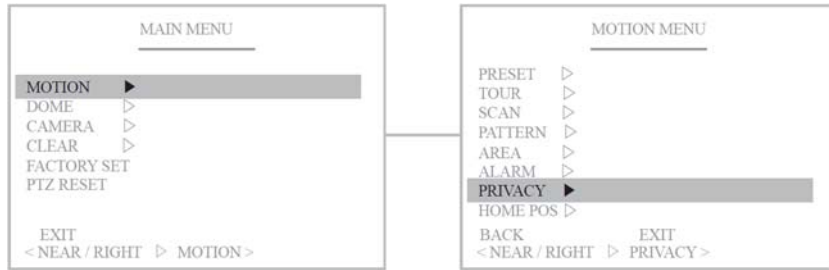
「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。



- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

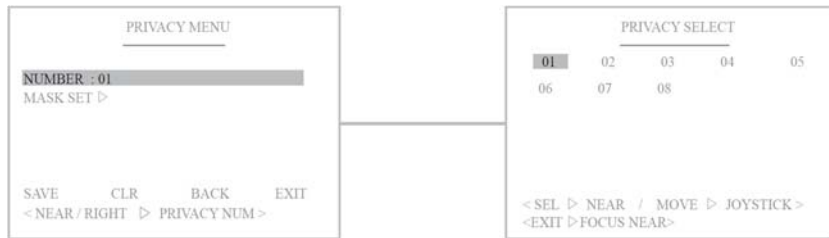
5-2.7 プライバシーマスク設定

プライバシー保護のために特定のエリアにマスクをかけその部分を撮影しない機能です。最大 8 ゾーンまで設定できます。



(1) プライバシーマスク番号を選択します。

移動: ジョイスティック
 選択:



PR01: プライバシーマスク設定済 / 01=マスク未設定

(2) マスクを設定します。

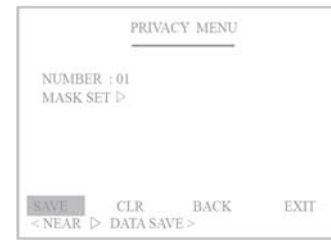
ジョイスティックを動かして自在にエリアを設定できます。

移動: ジョイスティック
 選択: or ジョイスティック
 削除: or ジョイスティック



NEAR で確定し、前の画面に戻ります。

(3) 設定を保存します。

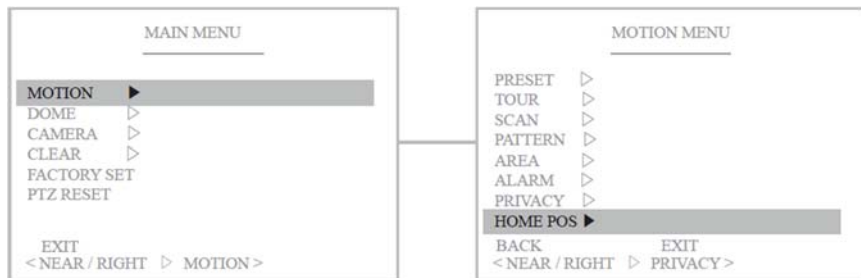


「SAVE」を選択し、NEAR ボタンを押します。設定がカメラ内のメモリに保存されます。

- CLR : 変更した設定値を保存せずクリアします。
- BACK : 前のメニューに戻ります。
- EXIT : MENU を終了します。

5-2.8 ホームポジション設定

カメラが常に撮影しているエリアを設定できます。

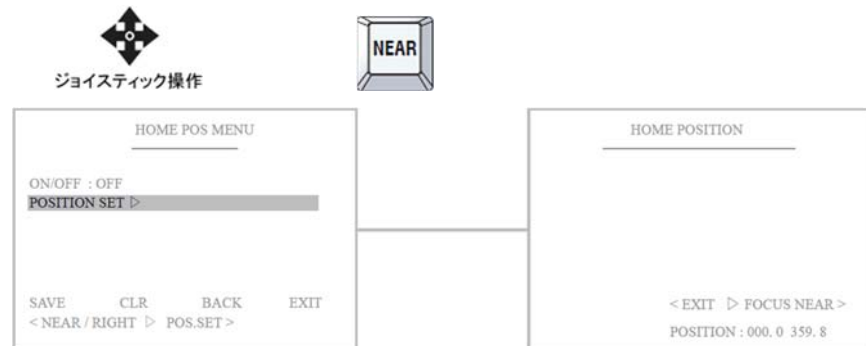


(1) ホームポジションの ON/OFF を設定します。



(2) ホームポジション位置を設定します。

①ジョイスティックでカメラを動かし、NEAR で確定します。



クイック操作ガイド

ホームポジションへ移動: 255+SET

5-3 ドーム設定

パン、チルト、ズーム等の動作に関しては「ドーム設定」で行います。



5-3.1 カメラタイトル

ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。

TELE ボタン、もしくは、ジョイスティックの TELE 操作(時計方向に回す)で確定します。

WIDE ボタン、もしくは、ジョイスティックの WIDE 操作(逆時計方向に回す)で削除します。



NEAR で、前の画面に戻ります。

5-3.2 OSD 表示設定

画面上に各 OSD 項目を表示するか非表示にするか設定できます。

各項目を選択後、ジョイスティックを上下に動かし ON/OFF を選択します。



NEAR で、前の画面に戻ります。

5-3.3 パークモード

カメラを操作後、一定時間操作されない状態が続いた場合、カメラが自動的に所定の位置、もしくは動作に戻る機能です。



(1) PARK モードを選択します。



(2) ON/OFF を選択します。

(3) 所定動作に戻る時間を選択します。
10 秒～1 時間の間で設定します。

(4) 動きを選択します。
PRESET、TOUR、SCAN、PATTERN から
選択 します。

(5) 番号を選択します。
PRESET: 1~255
TOUR : 1~8
SCAN : 1~8
PATTERN: 1~4



PRESET: 1~255
TOUR : 1~8
SCAN : 1~8
PATTERN: 1~4

5-3.4 温度

現在の温度設定を確認できます。また、任意に値を設定できます。
強制的にファン・ヒーターを操作することで、湿気を軽減することができます。



(1) ヒーター作動温度
デフォルト: 5°C
0~70°Cの間で設定できます。
(2) オンタイム
ヒーターの動作時間を設定できます。
10 分単位で 10 分~60 分
(3) ヒーター停止温度
デフォルト: 30°C
0~70°Cの間で設定できます。



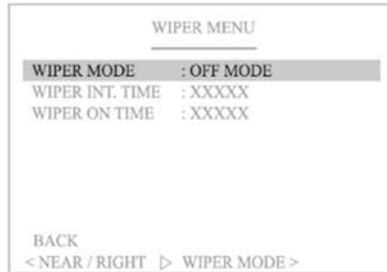
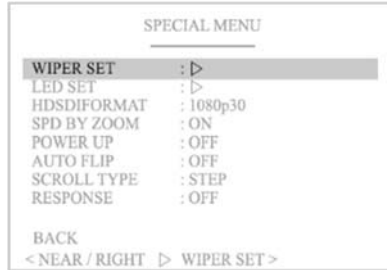
(4) ファン作動温度
デフォルト: 50°C
0~70°Cの間で設定できます。
(5) ファン停止温度
デフォルト: 40°C
0~70°Cの間で設定できます。

(6) BACK で前の画面に戻ります。

5-3.5 スペシャル 特別な設定
特別な設定を行います。



(1) ワイパー設定: ON/OFF ワイパー機能を使用するかしないかを選択できます。



WIPER MODE 動作モード
OFF MODE、ON MODE、TIME SET より
選択します。
デフォルトは OFF です。



WIPER INT TIME インターバル時間
2 秒/5 秒/10 秒/15 秒/20 秒/30 秒/40 秒/60 秒
ワイパーの動作インターバルの時間を決めて操作
することができます。

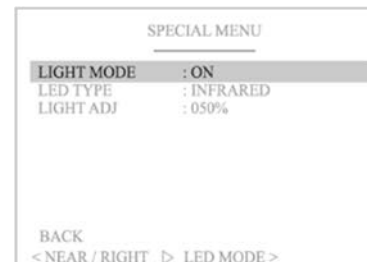


WIPER ON TIME 動作時間

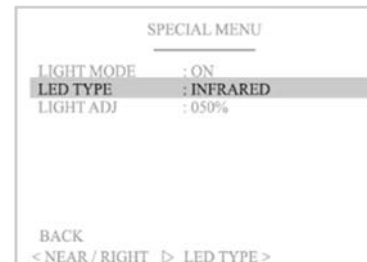
1m、10m、30m、1h、2h、4h、6h、8h、always
1分/10分/30分/1時間/2時間/4時間/6時間/8時間/常時
設定した時間、ワイパーが作動します。



(2) ライトモード: ON/OFF IR

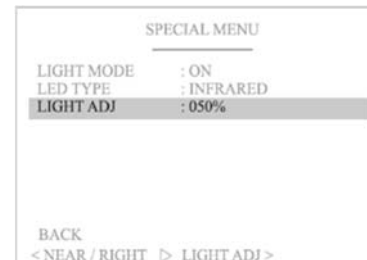


ライトモード:
ライトの設定を手動で行う場合、ON/OFF より
設定します。



LED タイプ:
INFRARED (赤外線) が設定されています。

※工場出荷時設定



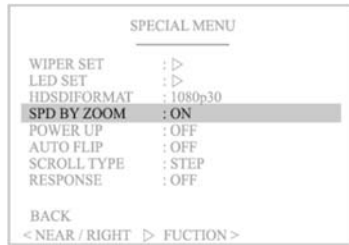
ライト調整: 50%

- (3)HD-SDI 形式
 HD-SDI 信号の出力形式を選択できます。
 NTSC: 1080p30 / 1080i60 / 1080p60 /
 720p30 / 720p60



※HD-SDI フォーマットは、搭載カメラモジュールにより異なります。

(4)ズームによるスピード



本設定が ON の場合、パン/チルトスピードはズーム比に反比例します。



高倍率の際にズームスピードが速いと撮影対象を容易に見失うため、高倍率であればあるほど、ズームスピードを遅くして撮影します。

(5)パワーアップ



ON の場合、-突然の電源断・復旧後、直前の動作を呼び出します。

デフォルトは、OFF です。

- (6) オートフリップ カメラが 180° を超えて被写体を撮影する際に、画像を上下左右に反転させ、違和感のない画像を表示します。



デフォルトは OFF



UP FLIP: 垂直方向上方フリップ

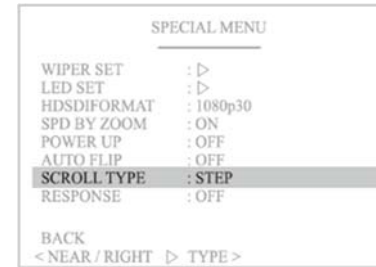


DN FLIP: 垂直方向下方フリップ



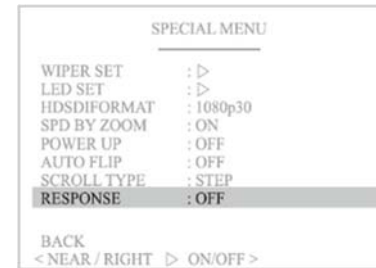
U&D FLIP: 垂直方向上下フリップ

- (7) スクロールタイプ
 カソールの動きを設定できます。



STEP: 1 ステップごとに移動
 AUTO: 連続スクロール

- (8) レスポンス TXD
 制御送信ライン応答するかどうか設定できます。



デフォルトは OFF です。

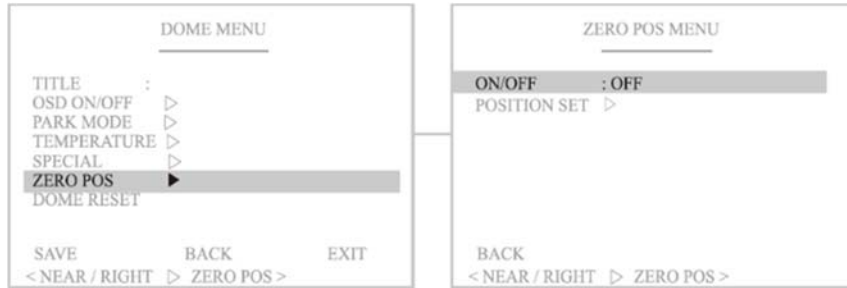


この機能はプロトコルが Pelco-D 5.0 EZ の場合のみ使用できます。

5-3.6 ゼロポジション

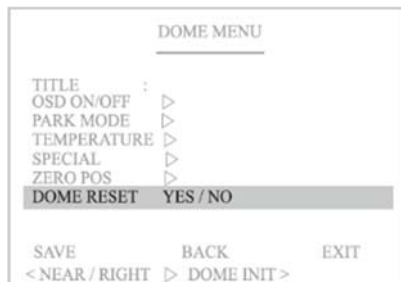


ON の場合、カメラが認識するゼロ° の位置を変更できます。
ON を選択後、ジョイスティックでカメラを動かし、000.0 / 000.0 位置を設定します。



5-3.7 DOME リセット

ドーム設定メニューの値を工場出荷時に戻すことができます。



5-4 設定のクリア

項目別に設定を消去できます。クリアメニューに移動し、各項目を選択します。
TELE で ON、WIDE で OFF を選択します、



5-5 初期化

工場出荷時の設定値に戻します。



全ての設定値を工場出荷時の状態に戻します。
現在の全ての値は消去されます。

5-6 プリセットのリセット

PTZプリセットをリセットします。



5-7 クイック操作ガイド

PTZカメラ制御プロトコル Pelco-D での運用時、コントローラーから下記のプリセット番号にて、クイック設定・操作が可能です。

※3桁入力に対応したコントローラーをご使用ください。

■特殊操作のプリセット番号一覧

	制御	プリセット番号
1	カメラ OSD メニュー表示	95 + Preset (Go preset)
2	カメラ OSD メニュー非表示	96 + Preset (Go preset)
3	ワイパー ON ワイパー OFF	244 + F1 長押し ※押す度に切り替わります。
4	ヒーター ON ヒーター OFF	245 + F1 長押し ※押す度に切り替わります。
5	ファン ON ファン OFF	250 + Preset F1 長押し ※押す度に切り替わります。
6	AUTO モード	240 + Set Preset
7	DAY モード	241 + Set Preset
8	NIGHT モード	242 + Set Preset
9	ライト: 自動モード 赤外線 LED ライト AUTO	252 + F1 長押し
10	カメラ工場出荷状態	253 + Preset F1 長押し
11	カメラレンズ初期化	254 + F1 長押し
12	PTZカメラ情報確認(参照)	255 + F1 長押し
13	Auto フリップ (180°)	90 + Go preset
14	Auto スキャン	99 + Go Preset



ワイパーを作動させる場合

番号ボタン 2、4、4、F1 ボタン長押し=ワイパーが作動します。
もう一度同様にボタンを操作すると、ワイパーが停止します。

6 製品仕様

6-1 カメラ仕様 **TPS-HDL236NRW**

水平回転範囲/速度	360° エンドレス回転 / 0.1~120° /秒 水平プリセット速度 最大 150° /秒(精度±0.1°)
垂直回転範囲/速度	-30° ~ +90° / 0.1~90° /秒 垂直プリセット速度 最大 120° /秒(精度±0.1°)
プリセット数	255 地点
ツアー	8 プログラム
パターン	4 プログラム
スキャン	8 プログラム
エリア	16 エリア
アラーム	1 系統
フリップ	UP / DOWN / UP&DOWN FLIP
アドレス設定	本体 DIP/SW による設定
アドレス数	001~255 まで
インターフェース	RS485(2線)、RS422(4線)
制御プロトコル	PelcoD、PelcoP 他
ボーレート	2400/4800/9600/19200/38400/57600/115200
信号方式	HD-SDI / NTSC ※PAL 生産化
撮像素子	1/2" 2メガピクセル CMOS
解像度	1080p30 / 720p60 / 1080i60
スキャン方法	プログレッシブ
同期方法	内部
アナログ水平解像度	700TV 本
最低照度	カラー: 0.001lux(高感度モード ON)、0.01lux(高感度モード OFF) 白黒: 0.0002lux(高感度モード ON)、0.002lux(高感度モード OFF)
S/N 比	50dB 以上
BLC(逆光補正)	ON/OFF
電子シャッタースピード	1/30~1/60,000
ホワイトバランス	AUTO/ One Push / Manual / Indoor / Outdoor /Auto-Ext/
利得調整	Auto/Manual (-3dB~28dB 6段階)
ワイドダイナミックレンジ	ON/OFF/AUTO
ノイズリダクション	ON/OFF (1~5段階/OFF)
絞りコントロール	16段階
焦点距離	光学 36倍ズーム 6-216mm(F1.5~F4.8)
電子ズーム	32倍
水平画角	55.4° ~2.9° (1080P)、37.6° ~2.0° (720P)

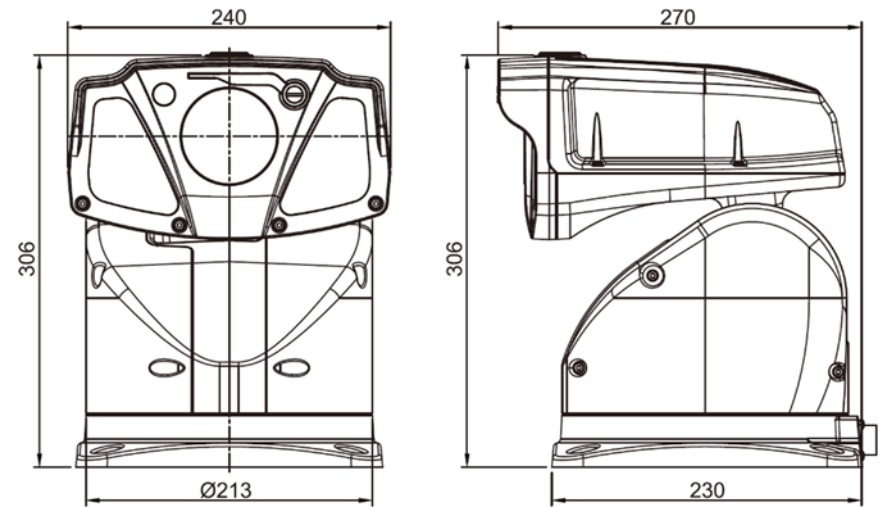
撮影至近距離	0.1/1.5/3.0/5.0/10m/Over
映像ケーブル	5CFB 以上 フル HD 伝送: 200m 毎に、中継器(リピーター)設置 ※伝送距離は、同軸ケーブル・コネクタの品質によります。
電源 (入力電圧/消費電力)	DC12~24V/AC24V 最小 35W、最大 85W
定格電流	通常動作時 3A、ライト・ヒーター作動時 最大 4A
ヒーター消費電力	10W
ファン消費電力	3.4W
外形寸法/重量	W240xH306xD270mm(ケーブル含まず) / 約 12.1kg
材質	ダイキャストアルミニウム、Oリングパッキン ※全内部パーツは、エポキシポリエステル樹脂塗装により 耐腐食コーティング済み
使用環境温度/湿度	-40°C~60°C / RH 0%~90%(結露なきこと)
保管環境温度	-40°C~60°C
防水防塵保護等級	IP66
適合規格	CE EMC、FCC Class A、RoHS

インターフェース	10/100Base-T 自動検出
プロトコル	TCP/IP RTP/RTSP, SNMP, UDP,SMTP
API	ONVIF compliant API
圧縮方式	H.264、JPEG

6-2 LED仕様

LEDタイプ	赤外線 LED
照射距離	200m マニュアルフォーカス
LED	高出力赤外線 LED 14個(照射角 12°) 近距離赤外線 LED 4個(照射角 90°)

製品の仕様・デザインは、製品の改良のため、予告なく変更することがあります。

7 製品外形図-
単位: mm (公差±0.5mm)

取り付けベース面 設置補助ステッカー

以上